



2025年11月21日
独立行政法人国立科学博物館

企画展「つくば蘭展」開催および報道内覧会のご案内

国立科学博物館 筑波実験植物園(園長 遊川 知久)では、12月7日(日)から12月14日(日)に企画展「つくば蘭展」を開催いたします。

世界有数の野生ラン保全施設である筑波実験植物園が保有する「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約200点、加えて協力団体の方々が丹精込めて育てた、普段見ることのできない最新の園芸品種・失われつつある貴重な古典品種などを約300点、計約500点を公開する企画展を開催します。世界各地の絶滅危惧種など野生種が一堂に会する場は他になく、ランの驚くべき多様性を感じることのできる展示として国際的に高い評価を得ています。

また特別企画として、「まさかこんなところに！？都市生態系のランーつくばと東京の里山から」を開催します。ナチュラリスト・中山博史氏が撮影した、身近な野生ランを自生環境とともに捉えた貴重な写真や、つくば市と東京都の都市で自然とランを取り組みなどを紹介しつつ、身近な場所に息づくランを通して、都市の自然の今を知り、未来へどうつないでいくか、皆様とともに考えていきたいと思います。

つきましては、本企画展の開催に先立ち、12月5日(金)13時30分～14時30分の間、報道内覧会を実施いたします。是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。報道内覧会への参加をご希望の方は、下欄のお問い合わせ先にご一報のうえ、13時15分に筑波地区研究管理棟1階 玄関ホールにお越しください。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館 経営管理部 研究推進・管理課

研究活動広報担当: 稲葉 祐一 久保田 美咲

担当研究員: 堤 千絵(植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究主幹)

遊川 知久(筑波実験植物園 園長)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-853-8984 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館WEBサイト

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園 WEB サイト

<https://tbg.kahaku.go.jp/>

【展示予定の植物と写真】

*シマクモキリソウ第2世代を初公開！

シマクモキリソウ *Liparis hostifolia* は小笠原諸島の固有種。絶滅したと考えられていましたが、2017年、南硫黄島から79年ぶりに見つかりました。世界でも当園のみで生息域外保全しています。人工交配、種子発芽、育成、開花に成功し、このたび次世代株を初公開する運びとなりました。



*南太平洋・バヌアツで発見した新種

当園は1996～2001年にかけて南太平洋の島国バヌアツで、世界で初めて植物の総合調査を行いました。一連の調査で収集した生きた植物を今も栽培しています。このコレクションの中から新種として発表したものを中心に展示します。いずれもこの調査でしか採集されたことのない種と考えられており、よそでは見ることのできない貴重品です。



・マラクシス・イワシナエ *Malaxis iwashinae*
調査隊長を務めた元園長・岩科司に因んで1998年に発表した種です。



・フレアティア・バヌアテンシス
Phreatia vanuatensis
花のない株を持ち帰り育成、開花したところ新種と分かり、2003年に発表しました。



・ハベナリア・未発表種 *Habenaria* sp.
ニューギニアから報告された同属の種とよく似ていますが、いくつか相違点があります。資料が乏しいため論文になっていませんが、未発表の新種と考えられます。

* 筑波実験植物園 野生ランコレクション展示

世界有数の野生ラン保全施設である当園が保有する「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約200点公開します。世界各地の絶滅危惧種など野生種が一堂に会する場は他になく、国際的に高い評価を得ています。



企画展「つくば蘭展」開催概要

- 1. 目的** 世界有数の野生ランの保全施設である筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花をおよそ200点公開します。また協力団体の方たちが丹精込めて育てた最新の園芸品種などとあわせて約500点のランをお楽しみいただけます。また今回は都市生態系のランにフォーカスを当てた特別展示を開催します。
- 2. 名称** 企画展「つくば蘭展」
- 3. 主催** 独立行政法人国立科学博物館 筑波実験植物園
- 4. 共催** つくば市
- 5. 協力**
つくば洋蘭会
水戸市植物公園蘭科協会
らん友会龍ヶ崎
神代植物公園植物多様性センター
水戸市植物公園
筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
- 6. 出展** 東京都環境局・株式会社バイオーム
- 7. 会期** 2025年12月7日(日)~12月14日(日) 計8日間 (期間中休園日なし)
- 8. 場所** 教育棟、熱帯資源植物温室、多目的温室、園内、研修展示館

9. 展示構成

① **多目的温室** 世界のめずらしい野生ラン

(ア) 筑波実験植物園 野生ランコレクション展示

世界有数の野生ラン保全施設である筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花をおよそ200点公開します。

(イ) 植物園で研究しました「南硫黄島から来た絶滅危惧種・シマクモキリソウの保全」(研究紹介)

2017年、絶海の孤島・南硫黄島から79年ぶりに見つかったシマクモキリソウ。絶滅したと考えられていた種の貴重な再発見でした。植物園で花を交配し、種子から育てた次世代株が開花はじめました。菌と共に培養する共生培養と、菌の代わりに糖類を入れて培養する無菌培養の手法を用いて、繁殖に成功した研究成果をご覧いただきます。

(ウ) ランの香りでひと休み(体験コーナー)

ランはあらゆる植物の中で最も花の香りが多彩です。魅力的な香りを放つ種類のランを揃えました。好きなランの香りを選んだり、どんな動物がランの香りに誘われるのか考えたりと、クイズ感覚で楽しみながらおくつろぎください。

② **熱帯資源植物温室** 世界の美しいラン

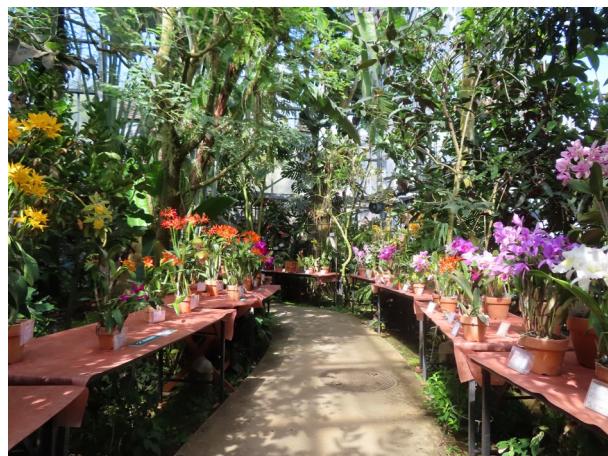
(ア) つくば洋蘭会・水戸市植物公園蘭科協会・

らん友会龍ヶ崎 作品展示

愛好団体の方たちが丹精込めて育てた作品の数々をおよそ300点展示。最新の園芸品種もご覧いただけます。

(イ) つくば洋蘭会企画展示

ランの殖やし方はさまざま。あっと驚くテクニックも。ポイントを实物とともに紹介します。



③ **研修展示館1階**

「まさかこんなところに！？都市生態系のランーつくばと東京の里山から」(第1会場)

(ア) 中山博史写真展

ナチュラリスト・中山博史さんが、身近な野生ランを自生環境とともに捉えた貴重な作品を展示します。キンラン、シウンラン、マヤラン…都市の変貌する自然で生きぬくランのさまざまなシーンをご覧ください。

④ **研修展示館2階**

「まさかこんなところに！？都市生態系のランーつくばと東京の里山から」(第2会場)

(ア) 身近な野生ランを知る・守る・伝える

環境の変化にとても弱いラン科は、日本でも世界でも絶滅のおそれのある種がもっとも多い植物です。過酷な都市環境にランがどのように適応しているか明らかにすることは、絶滅から守るために欠かせません。私たちが調査・研究した成果を中心に、ランを守るサイエンスのいまを紹介します。

(イ) 都市の自然とランを守るーつくばと東京の取り組みから

生物多様性条約第15回締約国会議で採択されたように、都市の生態系と生物多様性を守ることは、日本と世界の重要な目標になっています。つくば市でも今年「生物多様性つくば戦略」が策定されました。つくばでの自然とランを守る取り組み、そして先行して開発の進んだ東京での取り組みをあわせて紹介します。

10. 関連イベント

① 講座・植物園研究最前線 まさかこんなところに！？都市生態系のラン

概 要: ランは健全な生態系のバロメーターと言われるように自然度の高い場所に生えますが、公園のような場所で暮らす種もまれにいます。なぜ特定の種にこのようなことが起こるのでしょうか？ランの生態の謎にせまります。

日 時: 12月7日(日) 13:30~15:00

会 場: 研修展示館3Fセミナー室

講 師: 遊川 知久(筑波実験植物園園長)

事前予約: 必要 定員28名(予約受付: 029-851-5159 イベントの1ヶ月前から)



② 展示案内

野生ランコレクション・らん♪らん♪ガイド

概 要: 筑波実験植物園が世界に誇るつくばコレクション。「世界にひとつだけの花」をめぐる物語を聞いてみませんか？

日 時: 12月8日(月)・11日(木)15:00~15:30

会 場: 多目的温室

事前予約: 不要

③ 講演会 未来へつなごう！つくばの自然とラン

概 要: つくばの生物多様性保全の最前線で活動されている方々に、つくばの自然とランのいま、そして未来へつなぐためのビジョンを紹介いただきます。

日 時: 12月13日(土)13:30~

会 場: ハイブリッド形式(対面は研修展示館3Fセミナー室で行います)

事前予約: 必要(イベントの1ヶ月前から) 対面は定員50名 オンラインは100名

ホームページの予約フォームからお申し込みください。

■演 者:

上條 隆志(筑波大学)
小幡 和男(茨城県霞ヶ浦環境科学センター)
北口 雄悟(つくば市環境保全課)
木下 潔(NPO法人つくばいきものSDGs)

講演の詳細はホームページにてお知らせします

④ 栽培講座 フォーラム・みんなで学ぶラン作り「ランを殖やそう」

概 要: ちょっとしたコツをつかめば、ランをじょうずに殖やすことができます。ポイントを質疑応答形式でわかりやすく解説します。ご自身で育てている鉢をお持ちいただければ、会場でアドバイスします。

日 時: 12月14日(日) 10:30~12:00

会 場: 研修展示館3Fセミナー室

講 師: つくば洋蘭会会員

事前予約: 不要 参加者多数の場合、会場にお入りいただけない場合があります。

⑤ ランの育て方・持ち込み相談コーナー

概 要: みなさまのラン栽培の悩みにお答えします。会場に苗をお持ち込みいただけます。

日 時: 期間中毎日 10:00~12:00 / 13:00~15:00

会 場: 热帯資源植物温室の協力団体デスク

11. 販売

■ランの鉢植え販売(教育棟)

お部屋で楽しむことのできる、色とりどりのランの鉢植えや栽培グッズを取りそろえてお待ちしております。

■書籍とグッズ販売(教育棟)

■飲食店 休憩スペース(中央広場)

12. 来場者プレゼント

【つくば蘭展オリジナルポストカード】

蘭展期間中の平日に、チラシをお持ちいただいた方、各日先着100名様に教育棟窓口で、つくば蘭展オリジナルポストカードをプレゼントいたします。

13. その他

【平日限定モーニングフォトタイム】

一脚や三脚を使って撮影していただけます。

日 時:会期中の平日 9:00~10:30

会 場:多目的温室、熱帯資源植物温室

